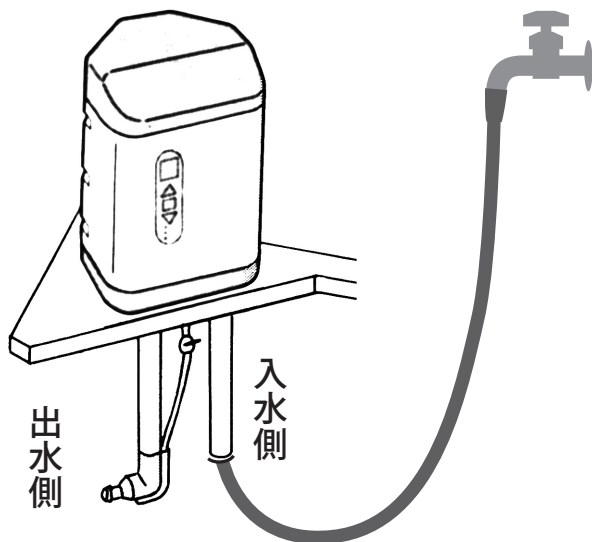


SGR-100（自吸式ポンプ搭載機）

設置直後の運転開始方法

■呼び水始動方法（取扱説明書P-6、初期モデルはP-7に記載）

- ①運転ボタンを押すだけでお湯を吸い込み循環を開始する自吸式ポンプを採用していますが、設置直後の運転開始時や、本体内部から水が完全に抜けた場合など、呼び水が必要になることがあります。フィルターケースを外し、水道蛇口に市販のホースをつなぎ、入水口か出水口に差し込んで、本体内部に水を注入します。水道ホースが使用できない場合はシャワーの頭部を外してホース状にするか、市販の灯油ポンプでも注水できます。（オプション販売品：専用呼水ポンプセット税別¥2,500）
- ②本体内部の空気が完全に抜けて、反対側のホースから気泡が出なくなりましたら、そのまま運転ボタンを押して、始動してください。



注水は出水側・入水側のどちらでもOK。（専用呼水ポンプは出水側へ接続）



水道ホースが使用できない場合はシャワーの頭部を外してホース状にするか、市販の灯油ポンプでも注水できます。



専用呼水ポンプセットは出水口へつなぎ、お湯を吸込みます。

※運転中に出水口の裏側が浴槽壁に当たり、カタカタと音が生じる場合は、付属の「出水口当たり防止吸盤（取扱説明書P-4）」をご使用ください。